

言ってみよう



1

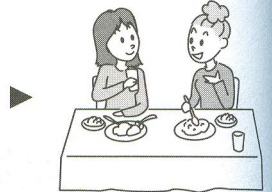
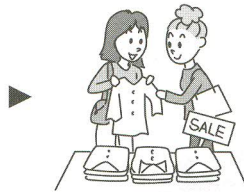


例) A: 週末、何をしましたか。

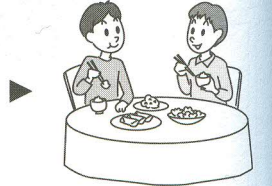
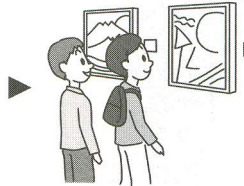
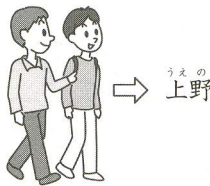
B: 友達と映画を見て、買い物をして、食事しました。

A: へえ、そうですか。

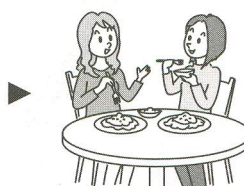
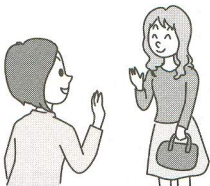
例



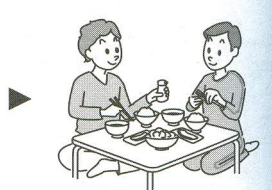
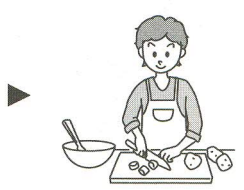
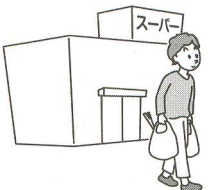
①



②



③



2

例) A: Bさん、週末、何をしましたか。

B: コンサートに行きました。

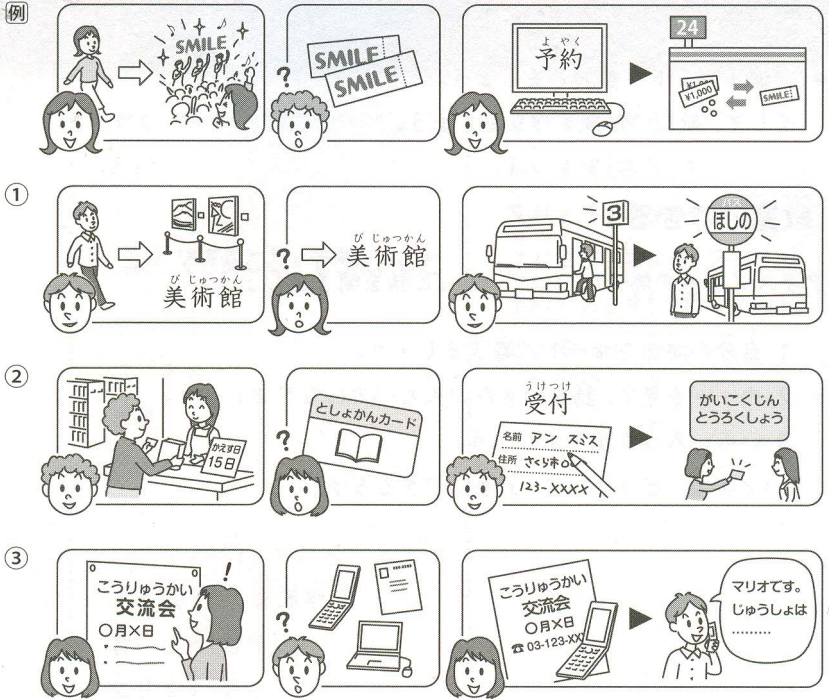
A: いいですね。私もコンサートに行きたいです。

でも、チケットの買い方がわかりません。

どうやってチケットを買いますか。

B: インターネットでチケットを予約して、コンビニでお金を払います。

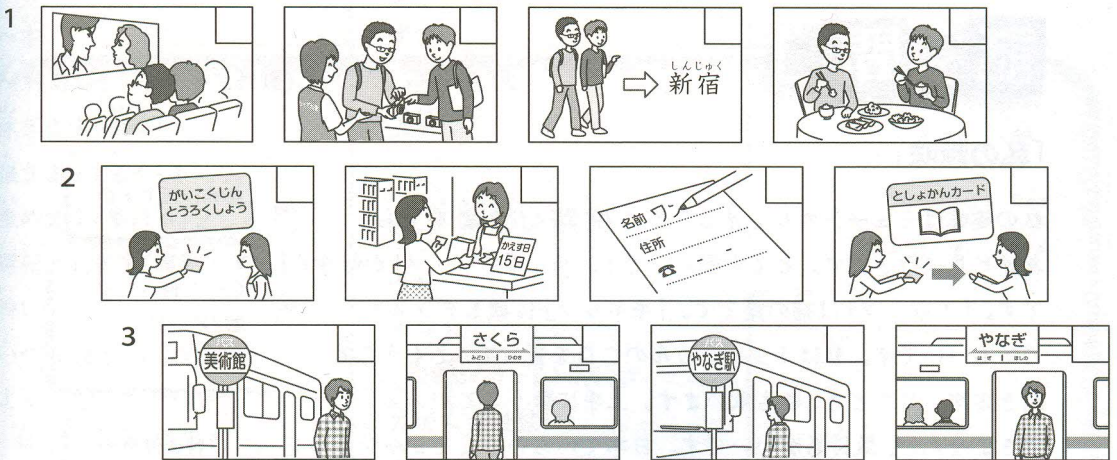
A: そうですか。ありがとうございます。



やってみよう

B 61

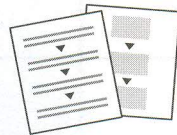
CDを聞いてください。どの順番ですか。□に1~4を書いてください。



あなたの好きなことは何ですか。

イラストや文を書いて、クラスメイトに説明しましょう。

例) 使い方、遊び方、準備、予定、思い出など



ポイント 83、86

3 たの 楽しい週末 しゅうまつ

1 例) 週末、映画を見ました・食事をしました・買い物をしました
 ⇒ 週末、映画を見て、食事をして、買い物をしました。

- ① 夜、テレビを見ます・宿題をします
- ② 昨日、漫画を読みました・インターネットをしました
- ③ 週末、掃除しました・洗濯しました・勉強しました
- ④ 朝、起きます・朝ご飯を食べます・図書館へ行きます
- ⑤ 友達に会いました・コンサートに行きました・食事しました
- ⑥ 晩ご飯を食べます・()・()
- ⑦ 毎日、()・()・()
- ⑧ 週末、()・()・()

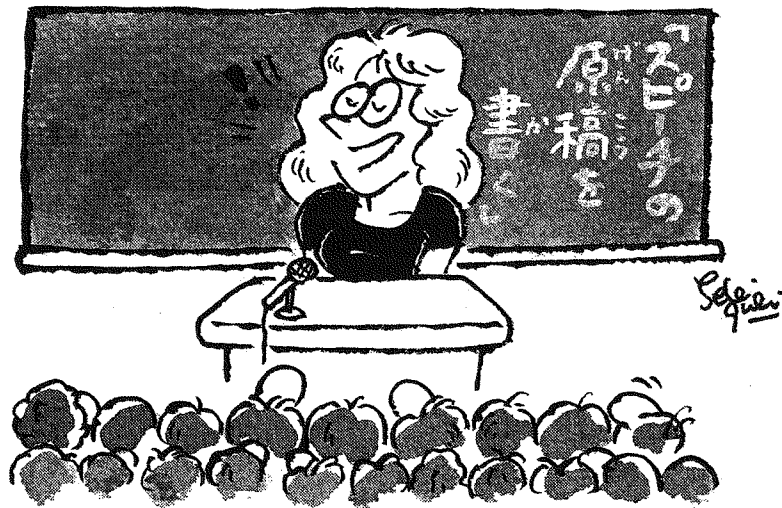
2 例1) A: さくら図書館へ行きます ⇒ A: どうやってさくら図書館へ行きますか。
 B: 4番のバス ⇒ B: 4番のバスで行きます。

例2) A: 図書館のカードを作ります ⇒ A: どうやって図書館のカードを作りますか。
 B: 受付で名前と住所を書きます・ ⇒ B: 受付で名前と住所を書いて、
 外国人登録証を見せます ⇒ 外国人登録証を見せます。

- ① A: 飛行機のチケットを予約します
 B: インターネット
- ② A: 書道教室に申し込みます
 B: 電話
- ③ A: イベントに申し込みます
 B: 市役所に電話します・住所と名前を言います
- ④ A: ほしの美術館へ行きます
 B: 駅から3番のバスに乗ります・ほしの美術館前で降ります
- ⑤ A: ()
 B: ()

スピーチの原稿を書く (その1)

Writing a Speech (Part 1)



この課のポイント

アイデアを書く
 キーワードを並べる
 構成を考える
 スピーチの原稿を書く

*ですます体を使う。

皆さんは、日本語学校で、あるいは小さな集まりで、スピーチをすることがあるでしょう。この課ではスピーチの原稿について学習します。例えば、日本に来て、不思議だと思ったことやおもしろいと思ったことについて、話してみましよう。

メモや手紙と違って、スピーチの場合はいろいろな人が聞いているので、「ですます体」を使います。

You probably make speeches at your Japanese language school or at small gatherings sometimes. In this lesson, we'll study writing speeches. Let's talk about something you thought was strange or interesting when you came to Japan.

Unlike memos or letters, speeches use the *desu-masu* form, since a variety of people will be listening.

スピーチの原稿を書く手順を説明しましょう。

1 アイディアを書いてみる

日本に来てからの、さまざまな出来事を思い出してみましよう。はじめは、心に浮かんだことをとにかく書いてみます。例えば、次のような話題はどうでしょう。スピーチの時間は2、3分にします。

- 日本語の難しさ
- 日本語と母語との違い
- 日本語の発音
- 勘違いをした経験
- 漢字
- 友達と待ち合わせをしたこと
- 日本に住んでいてよいと思うところ
- 日本人の変わった習慣

The following is the process of writing a speech.

1 Writing down ideas

Think back on the various experiences you've had since coming to Japan. To start with, just write down whatever comes to mind. How about the following topics? We'll set the length of the speech at two or three minutes.

- The difficulty of Japanese
- The differences between Japanese and your native language
- Japanese pronunciation
- A misunderstanding you had
- Kanji
- Meeting a friend
- The things you like about living in Japan
- Unusual customs of the Japanese



この中で何ができるか、考えてみましよう。時間が短いので、話題を一つに絞ります。ここでは、まず「友達と待ち合わせをしたこと」を選びました。

Think about which of these topics you can use. Since the time is short, you must narrow down to one topic. Let's write about "Meeting a friend."

II キーワードを並べる

I のアイデアを整理して、特に大切な言葉を拾います。

- 待ち合わせ
- 駅の広場に立っている像
- 日本人の女性の名前は、「こ」で終わることが多い
- ロバートさんの勘違い
- 駅員

II Choosing key words

Organize your ideas about the topic selected above, choosing key words and phrases.

- The meeting
- The statue in the station plaza
- Many Japanese women's names end in "ko"
- Robert's misunderstanding
- The station employee

III 構成を考える

わかりやすく、印象的な話をするために、構成を考えます。ここが一番大切なところです。

1. はじめと終わりの言葉を決める。
2. 時間配分を考える。
3. 強調する箇所を決める。
4. 具体的な例をあげる。

III Organizing the speech

Think of a structure so that the speech will be both easy to understand and memorable. This is the most important step.

1. Decide on the opening and closing.
2. Consider the time allotted.
3. Decide on which parts you will emphasize.
4. Give concrete examples.



IV スピーチの原稿を書く

A) ハチ公で待ち合わせ

IV Writing the speech

A) Meeting at Hachiko

数カ月前のことです。アメリカ人の友達、ロバートさんと東京・渋谷のハチ公の像の前で、待ち合わせをしました。ハチ公は有名な待ち合わせ場所です。ロバートさんは日本語がわかりません。わたしは、ハチ公は渋谷駅のそばの広場に建っている像だと、英語で説明しておきました。

時間になっても、ロバートさんは現れません。ロバートさんは約束をきちんと守る人で、必ず時間より早くその場所に来ます。わたしは心配になってきましたが、そのまま待ちました。ロバートさんは30分も遅れて来ました。

わたしは、ハチ公が犬の像だということを忘れていたのです。ほかの国では、普通、広場に人間の像が建っています。ロバートさんは、人間の像、それに、名前の最後に「こ」がついているから、ある女性の像だと思い、駅員さんに英語で「ミズ・ハチコの像はどこにありますか」と尋ねたそうです。駅員さんは何回聞いてもわからなかったもので、「ローマ字で書いてください。」と言いました。

「Ms. Hachiko」と書いたので、わかりにくかったのでしょう。ずいぶん時間がかかったけれど、結局、駅員さんはロバートさんに行き方を教えただけだったそうです。

ロバートさんは、像が女の人の像でなく、犬の像だとわかり、恥ずかしくて、もう二度とあの駅員さんには会いたくないと言いました。

This happened a few months ago. I arranged with my American friend Robert to meet in front of the statue of Hachiko at Shibuya in Tokyo. Hachiko is a well-known meeting spot. Robert doesn't understand Japanese. I explained to him in English beforehand that Hachiko is a statue in the plaza adjoining Shibuya station.

The time came, and Robert didn't appear. Robert is a punctual person and always arrives ahead of schedule so I began to worry, but stayed where I was. Robert finally came, 30 minutes late.

I had neglected to say that Hachiko is a statue of a dog. In other countries, there is usually a statue of a person in a plaza. Robert thought the statue was one of a person and, moreover, since the name ended in "ko," that it was statue of a woman. It seems he asked a station employee in English, "Where is the statue of Ms. Hachiko." No matter how many times he asked, the station employee didn't understand, so he asked Robert to write it down. Since Robert wrote "Ms. Hachiko," it was probably difficult to understand. It took a long time but it seems the man finally gave Robert the directions.

Robert was embarrassed to learn that the statue was not of a woman but of a dog. He told me he did want to meet that station employee again.

このスピーチは、わたしが勤務している学校で、
学生の一人がクラスで話したものがもとになってい
ます。話の内容が具体的に説明されているので、状
況がよくわかります。構成もよく、ユーモアのセン
スがありますね。聞いている人の気持ちが引き付け
られてしまいます。

もう一つ、例をあげましょう。これも、同じクラ
スの学生のスピーチです。

B) 香り袋の話
かおぶくろはなし

この間、わたしは原宿の、若い人向けの店に行きまし
た。そして、ゆっくりと歩きながら、売り場を見ていま
した。すると、目の前にとてもかわいいバスケットが置
いてありました。近寄ってみると、中にたくさん、レー
スのついた袋が入っていました。これは、何かかわい
いと思ひ、手にとってみると、その袋はアメリカでよく売
っているものに似ていました。アメリカでは、このよう
なきれいな袋に乾燥した花などが入っていて、部屋に置
いておくと、とてもいい香りがします。

わたしはこの袋を香り袋と思ひ、自分の鼻に近付けて、
クンクンとおいをかごうとしました。ところが、何の
においもしないではありませんか。不思議に思ひ、バス
ケットについていた説明文を読みました。何と、わたし
が手にしてにおいのかいだものは、袋に入った女性用の
レースのパンティーでした。わたしは、二度とあの店で
買い物をする事はないでしょう。

This is a speech based on one given in a Japanese language class. Since the story is related in detail, it's easy to understand the situation. The structure is also good and there is a touch of humor. It really pulls the listener in.

Here's another example. This one was also done by another student in the same class.

B) The potpourri sachet

The other day I went to a shop in Harajuku targeted at young people. I wandered around looking at the displays. Soon I came upon a very pretty basket. As I came closer, I saw that it contained lots of bags decorated with lace. I thought they were very attractive. When I picked a bag up, I saw that it resembled an item commonly sold in America. In America, pretty bags like these are filled with dried flowers and the like. If you put a bag in a room, it gives off a beautiful fragrance.

Thinking the bag was a potpourri sachet, I put it to my nose and sniffed. "This doesn't have any scent at all, does it?" I thought. A little mystified, I read the explanation attached to the basket. What I had picked up and sniffed was none other than a pair of women's lace panties done up in a bag. I don't think I'll be going shopping at that store again!

ユーモアがあって、話している人の驚きが伝わっ
てくるようですね。短いスピーチでは、はじめと終
わりが特に大切です。

さあ、皆さんも書いてみましょう。もちろん、ス
ピーチをするときには、メモを見てもいいのですが、
原稿を読むことはできません。相手の反応を見なが
ら話しましょう。

このように、実際に原稿を書いてみると、構成に
工夫ができますし、文法を見直すことにもなります。

This speech has humor, and the surprise of the speaker comes across. In a short speech, the beginning and ending are especially important.

Well, why don't you give it a try. Of course you may look at notes when you give a speech, but you cannot read the manuscript. Speak while studying the reaction of the audience.

But if you actually write your speech down as outlined, you can make adjustments to the structure and correct your grammar.

練習問題
れんしゅうもんたい

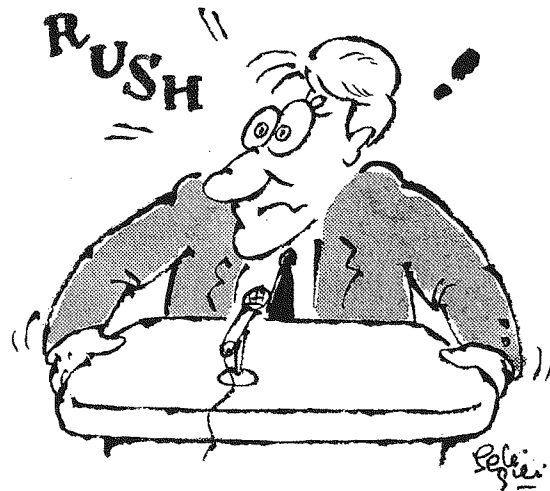
Exercises

あなたの国の文化や昔からの習慣について、スピーチの原稿を書いてください。

Write a speech about the culture and customs of your country.

スピーチの原稿を書く (その2)

Writing a Speech (Part 2)



この課のポイント

*スピーチの手順については、前の課と同じ。

アイデアを書く

キーワードを並べる

構成を考える

スピーチの原稿を書く

*「ですます体」を使う。

前の課に引き続いて、スピーチの原稿について学習します。

皆さんの中には、話すことと書くことは違うのだから、スピーチの原稿を書くなるとつらいと考える人がいるかもしれませんが、書くことによって、きちんと話すことができるようになり、また語いも増えて、作文も上達するでしょう。

We'll continue from the last lesson learning how to write speeches.

Some of you reading this may think it's pointless writing a speech down because speaking and writing are quite different. But writing will enable you speak properly, as well as increase your vocabulary and improve your composition.

スピーチの手順は、次のとおりです。

- 1) アイディアを思いつくままに書いてみる。
- 2) キーワードを並べる。
- 3) 構成を考える。
- 4) 「ですます体」で書く。

この課では、3分から5分のスピーチをしてみましょう。時間が長くなれば、いろいろ工夫ができます。

1 アイディアを書く

アイデアは、スピーチの中で特に大切な所です。思い付いたことを何でも自由に書いてみましょう。この場合、日本語でメモを書いておくと、自然な日本語で話せるようになります。

The process of drafting a speech is written below.

1. Write down ideas as they come to mind.
2. Choose the key words.
3. Organize carefully.
4. Write a draft using the *desumasu* form.

This time let's try to make a speech three to five minutes long. With more time, you can be more creative.

1 Writing down ideas

These ideas are very important in your speech. Write down anything that comes to mind. If you write your ideas in Japanese, it will help your spoken Japanese sound natural.

日本に住んでいいと思うところ

Things I like about living in Japan

日本の生活でいやなところ

Disagreeable aspects of life in Japan

雨の日

Rainy days



ラッシュアワー

Rush hour



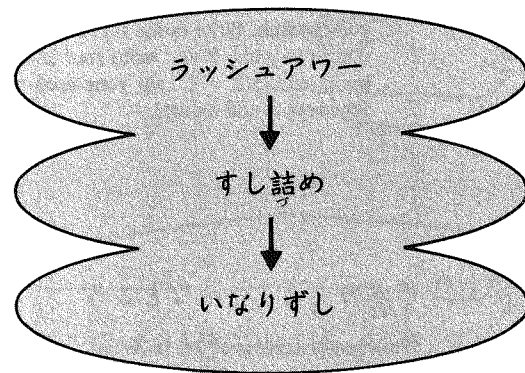
乗客のつらそうな顔

The pained expressions of passengers

この課では、例えを使って、話をわかりやすくしましょう。話が生き生きとしてくるでしょう。

II キーワードを並べる

Iのアイデアを整理して、特に大切な言葉を拾います。ここでは、どんな例えができるか、工夫しましょう。ラッシュアワーの、あの状態は何に似ているか、考えてみます。何か、ピーンと来たものがあるか、それを使います。このアイデアは、できるだけ奇抜なものの方がいいのです。



In this lesson, use analogies to make your talk easy to understand. Your speech will become lively and animated.

III Choosing key words

Organize the ideas you wrote down above and select particularly important words and phrases. Here you should think about what analogies you can use. Think about what the rush hour situation resembles. If something springs to mind, use it. The more novel the analogy the better.

Rush hour

Packed together like sushi

Inarizushi
(sushi wrapped in fried bean curd)

III 構成を考える

印象的で、わかりやすい話をするために、構成を考えます。はじめと終わりの言葉を決め、大切な所を強調します。聞いている人の気持ちになって考えてみましょう。

IV スピーチの原稿を書く

次のスピーチは、わたしの勤務している学校の生徒のスピーチがもとになっています。この人は、ラッシュアワーについて話していますが、特に例え方に工夫をしています。

「いなりずしと山手線」

いなりずしとは何か、皆さんご存じだと思いますが、知らない人のために、作り方の説明をさせていただきます。まず、油揚げを使って、ポケットのような形を作ります。そして、そのポケットの中に、ニンジン、ゴボウ、レンコン、もちろんご飯も詰め込んで、グーッと握ります。人間にとって、いなりずしは本当においしい食べ物で、体にいいものです。しかし、いなりずしの立場になってみれば、詰め込まれるのは嫌なことで、随分痛いのではないのでしょうか。

詰め込まれているいなりずしと、JRの山手線とは、いったいどんな関係があるのでしょうか。皆さんの中にも山手線に乗ったことのある人がいらっしゃるだろうと思います。ラッシュアワーの電車に乗れば、いなりずしの気持ちがよくわかるでしょう。

日本人は、すし詰めって聞くと、ラッシュアワーが頭に浮かぶし、運命共同体って感じがするらしいです。しかし、山

III Organizing the speech

Think about organizing your talk so that it's memorable and easy to understand. Decide on the opening and closing sentences and emphasize important points. Try to put yourself in the position of the listeners as you think out your speech.

IV Writing the speech

The following speech is based on one written by a student at a Japanese language class. This person is talking about the rush hour. The use of analogy is particularly inventive.

"Inarizushi and the Yamanote Line"

I think you all know what inarizushi is, but let me explain how it's made in case someone doesn't know. First, you take some fried bean curd and open it into a pocket shape. Into the pocket you stuff carrot, burdock root, lotus root, and of course, cooked rice. Then you squeeze the whole thing tight. For people, inarizushi is a really tasty food that's good for you. But if you look at things from the sushi's point of view, surely it's unpleasant and altogether painful to be stuffed together in such a way.

Just what is the connection between the stuffed inarizushi and Japan Railway's Yamanote line? I'm sure some of you have ridden the Yamanote line. If you ride a rush hour train, you'll probably gain a good understanding of how the sushi feels.

When you ask a Japanese person about the expression *sushizume* (packed in like sushi), they say the image of rush hour comes to mind, along with the feeling of being bound together by a common fate. But for me—and I've ridden the Yamanote line quite a few times—just hearing

手線に何回も乗ったことのある僕にとって、すし詰めや満員電車と聞くだけで、イライラしてしまいます。皆さんはいかかでしょうか。イライラしないためにどうしたらいいか、満員電車の乗り方について、アドバイスさせていただきます。

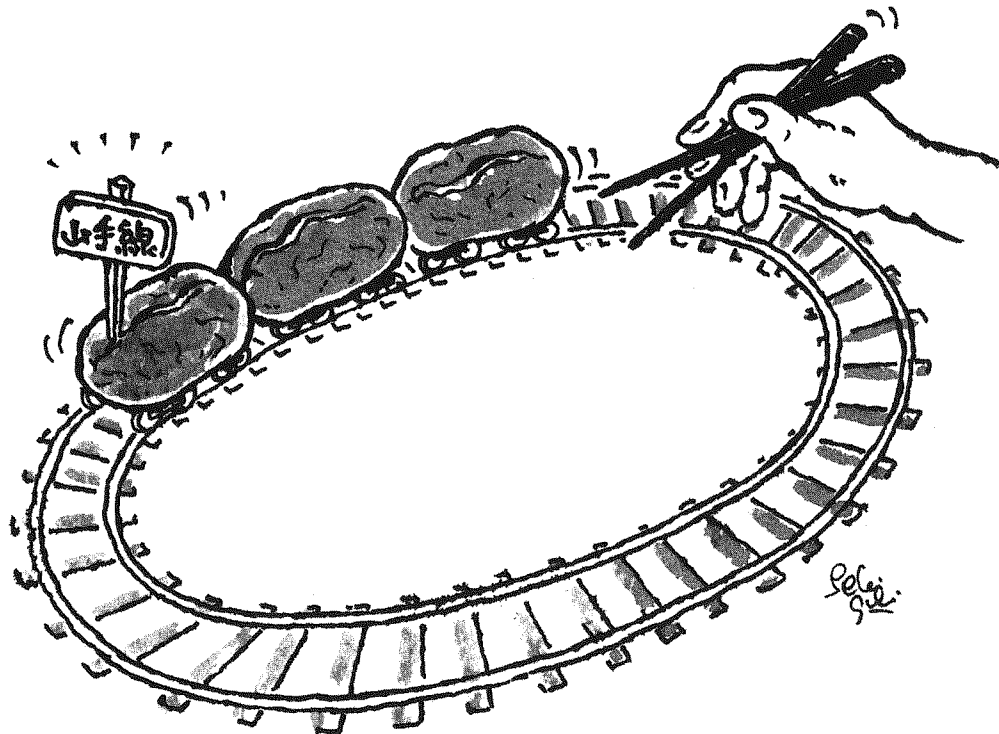
まず、ほかのお客さんと一緒に入ると、いなりずしの中に詰め込まれてしまうので、入るとき、しばらくホームで待ちます。そして、「ドアが閉まります」と言われたときに最後のお客さんとして入ります。それから、電車に乗ったら、早く回ってドアのほうに向きます。そうすると、ほかのお客さんのつらそうな顔を見ないで済むし、女の子にも「痴漢！」って言われなくて済むのではないのでしょうか。こういう詰め込み方なら、いなりずしという感じがせずに、いい気分が帰宅できると思います。これで、いなりずしと山手線の話は終わりです。

the words sushizume and "full train" is enough to set me on edge. How does it affect you? Let me offer some advice on how to ride a packed train and keep your cool.

First of all, if you get into the train along with all the other passengers, you'll be stuffed into the middle of the inarizushi. So when it's time to board, wait on the platform a while. Then, when you're told "The doors are closing," get on as the last passenger. Once you're on the train, quickly turn around and face the door. If you do this, you won't have to look at the pained expressions of the other passengers, and you probably won't be accused of being a molester by a young woman. I believe this method of jamming yourself in will keep you from feeling like an inarizushi and enable you to return home in a good mood. That's the end of my talk about inarizushi and the Yamanote line.

満員電車が「いなりずし」とは、驚きました。ユ一モアのセンスがありますね。

It was surprising to hear a packed commuter train referred to as "inarizushi." There's also a touch of humor in this speech.



ここでは扱いませんが、もっと長いスピーチをするときには、はじめと終わりに次のような表現を使うことができます。

- 「わたしは……について、お話ししたいと思います。」 (はじめ)
- 「これで、わたしのスピーチを終わります。ありがとうございます。」 (終わり)

聞いている人は、はじめと終わりがはっきりわかります。

わたしはこの原稿を書くために、日本人のためのスピーチの本や、あいさつの本などを何冊も読みました。日本のスピーチの本には、決まり文句がたくさん出てきます。結婚式や、卒業式、送別会などのあいさつやテーブルスピーチにまで決まり文句があります。でも、皆さんのスピーチのほうがおもしろいと思いました。皆さんはこれらの習慣にこだわらず、自分の言葉で話すほうがいいでしょう。構成を考えて、聞いている人と一っしょに、大いに楽しんでください。

While not covered here, when you give a longer speech, you can add phrases at the beginning and end like:

- I would like to speak about... (beginning)
- I will end my speech here. Thank you very much. (end)

This way the listener clearly sees the beginning and the end.

Books written for Japanese people on how to make speeches and greetings contain lots of set phrases. There are set phrases for wedding receptions, graduation ceremonies, farewell parties, and even after-dinner speeches. But your speeches are more interesting than these. It's better to ignore these conventions and speak in your own words. Think about the structure, and enjoy your speech along with your audience.

練習問題
れんしゅうもんたい

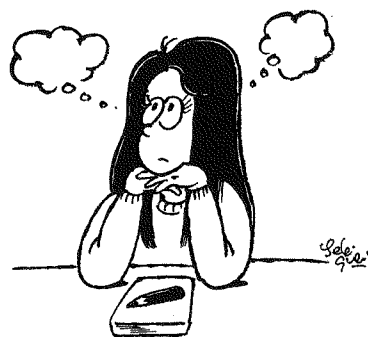
Exercises

あなたが旅行先で体験したことについてスピーチの原稿を書いてください。それからスピーチをしましょう。

Let's try to write the speech about what you experienced in the place where you stayed on vacation. Then make a speech about it.

身近なことを書く

Writing about Personal Experiences



この課のポイント

身近なことを題材にして作文を書く。

1. 作文を書く手順。

2. 接続詞を効果的に使うよう心がける。

接続詞は文と文、前後の語句を結ぶのに使う。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. そして、また、さらに | ……並べたり、付け加えたりする場合。 |
| 2. しかし、だが、ところが、逆に | ……前の文と反対のことを言う場合。 |
| 3. だから、ですから、それで | ……理由に続いて説明する場合。 |
| 4. ところで、さて、今 | ……話題を変える場合。 |
| 5. まず、次に、最後に | ……文の順序を示す場合。 |

身の回りの小さな出来事から、ふと考えたこと、不思議だと思ったこと、日本人を見ていて変だなと思ったことがたくさんあるでしょう。あなたの感じたことを率直に書いてみましょう。皆さんの文章はこれから日本に来る人にも役に立ちますし、日本人の友達にもきっと喜ばれるでしょう。

There are probably lots of little things that happen to you, thoughts that occur to you, things you marveled at when you came to Japan, or things you find strange when observing Japanese people. Let's write honestly about the things you have felt. Writing about such things will assist people coming to Japan and please your Japanese friends.

I 書く手順

- 1) アイディアを思いつくままに書いてみる。
- 2) テーマを決める。
- 3) 構成を考える。
- 4) 「である体」または「ですます体」のどちらで書くかを決める。

スピーチと違うところは、スピーチは話し言葉で、作文は書き言葉だということです。アイディアやテーマ、構成などは同じです。

- 1) はじめから、きちんと書こうとしないで、まずリラックスしましょう。何でも思いついたことに、言葉を当てはめてみます。字が間違っている、汚くても、構いません。自分で読めればいいのです。
- 2) 書きたいと思うことが見つかったら、それをテーマに選びます。
- 3) テーマをほかの人に話してみましよう。その気持ちで書いてみましよう。だれかに話すつもりで書いていくと、文がわかりやすくなりますし、構成も自然に決まってくる。
- 4) 「である体」か「ですます体」のどちらかで書きます。両方を交ぜて使わないように気をつけてください。

II 書いてみよう

さあ、それでは、皆さんもスピーチをするときの気持ちで書いてみましよう。原稿用紙が手に入る人は、原稿用紙に書いてください。原稿用紙では、段落のはじめは1字下げ、点やマルは1字分とるのが規則です。縦書きのときは、点やマルは、、。のよう

I Writing Procedures

1. Write down ideas as they come to mind.
2. Decide on a topic.
3. Think about the structure.
4. Decide whether to write in the *dearu* or the *desu-masu* form.

The difference between an essay and a speech is that a speech is composed in colloquial language and an essay in written language. Ideas, topic, and structure, though, are treated just the same.

1. Don't try writing the essay properly right from the start. Just relax. Write down words and phrases for whatever comes to mind. It doesn't matter if you get the *kanji* wrong or make a mess. If you can read it, that's sufficient.
2. When you've found something you think you want to write about, make that your topic.
3. Talk to another person about the topic and write in the same way. If you write as though you were talking to someone, your essay will be easier to understand, and the structure will come naturally.
4. Write in either the *dearu* or the *desu-masu* form. Be careful not to mix the two styles together.

II Starting to Write

Well, how about having a try at writing, setting out as though you were going to give a speech? If you can obtain some manuscript paper, called *genkoo yoshi*, use it. When writing on manuscript paper, the rule is to leave the first square at the start of a paragraph blank and to allow one square for commas and periods. If you're writing vertically, commas and periods are

に右上に、横書きのときは、。のように左下に書き
ます。

原稿用紙の書き方は、110ページを参考にしてくだ
さい。

A) 車のライト
くるま

車のライト									
トーマス・フォード									
日本に来て3年になるが、日本の習慣で理									
解できないことがある。なぜ夜運転する人は									
信号で待つ間、ライトを消すのだろう。ライ									
トを消していても、たいして電気の節約には									
ならないし、つけても公害にはならないと思									
うからだ。									
こんな習慣はアメリカにはないから、やっ									
ぱり日本だけの習慣ではないか。アメリカに									
比べると、日本人のドライバーは親切だと思									
う。運転の仕方でも、クラクションをやたら									
に鳴らさないし、渋滞のときも忍耐強く待つ									
ている。									
だが、夜、信号待ちでライトを消す習慣は									
人に迷惑をかけるものでもないから、国際的									
理解を得なくてもいいだろう。でも、わたし									
にはこの習慣が不思議なので、何とか理解し									
たいと思っている。									

これは、わたしが勤務している学校の学生の作文
です。おもしろいことに気がつきましたね。確かに
不思議な習慣です。

written in the top right corner of a square; if you're writing horizontally, they go in the bottom left corner.

Please refer to page 110 about using *genkoo yooshi*.

A) Car lights

Car lights

Thomas Ford
I've been in Japan for three years, but there are some Japanese habits I still can't understand. Why do people driving at night turn off their lights when waiting at traffic signals? Even if their lights were off, it wouldn't save much electricity, and if they were on, it wouldn't be a nuisance to other people.

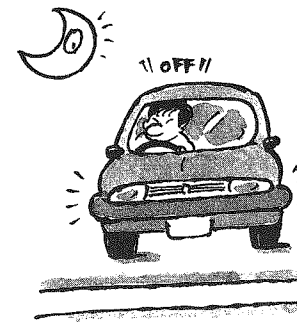
No such custom exists in the United States, so it's probably a uniquely Japanese habit. I think that Japanese drivers are more considerate than American ones. When driving, they don't sound their horns unnecessarily and they patiently sit out traffic jams.

The habit of turning off one's lights while waiting at traffic signals doesn't inconvenience people, so there's probably no need to achieve international consensus on the issue. But for me, this custom is strange and I want to understand it.

This is an essay from a student at a Japanese language class. He's noticed something interesting, hasn't he? It certainly is a strange habit.

この学生は、はじめに日本の習慣で不思議だと思
ったこと、次にどうして不思議だと思ったか、理由
を説明し、最後に自分の考えを述べています。構成
がはっきりしているので、読みやすい文章になって
います。

This student first states the Japanese custom he finds odd, then explains the reason he thinks it is odd, and finally states his own thoughts. It is easy to read because it is well composed.



B) 大阪弁を使う外国人
おおさかべん つか がいこくじん

ステファニー・スミス
日本に来て、はじめの1年間は大阪に住んだ。おいしい食
物がたくさんあって、わたしは大阪が好きになった。町の人々
も親しみやすく、すぐ友達ができた。東京に住んでいたら、
こんなにたくさんの友達ができなかったかもしれない。
大阪の言葉、大阪弁も少しずつ覚えた。「おおきに」(ありが
とう)、「ちやうねん」(ちがうよ)、「戸じまりしとくはれ」
(戸じまりしてください) などがある。
でも、外国人は、相手のまねをして日本語を学ぶので、東京
以外の場所にいると標準語をもう一度習わなければいけないの
で、大変だ。

次の年、わたしは大阪から東京の大学に移った。大阪の友達
から、東京ではあまり大阪弁を使わないほうがいいとよく言わ
れた。どうしてだろう。大阪の人は東京に行ったら、大阪弁を
話さないのだろうか。それとも、東京の人は大阪弁が嫌いなの
だろうか。

B) Foreigners who use Osaka-ben

Stephanie Smith
For my first year in Japan I lived in Osaka. There was lots of delicious food, and I came to like the city. The people were easy to get to know and I soon made friends. Perhaps I couldn't have made so many friends if I was living in Tokyo.

I gradually learned the dialect of Osaka-Osaka-ben. Expressions like ookini (thank you), chaunen (that's not right), and tojimari shitokunahare (please lock the door).

Foreigners learn Japanese by imitating the people they associate with, so if they're outside Tokyo they must relearn the standard language. This is very difficult.

The following year, I moved from Osaka to a university in Tokyo. My friends in Osaka often told me it was best not to use Osaka-ben much in Tokyo. But why was this? Was it because they don't speak their dialect when in Tokyo, or do people in Tokyo dislike Osaka-ben?

ところが、この間、アメリカ人の男の友達にこの話をしたら、その人は、わたしのよう、大阪弁をしゃべらないほうがいいとは言われなかったそうだ。ほかのアメリカ人に聞いても同じだったので、わたしは頭にきた。どうしてわたしは大阪弁をしゃべらないほうがいいと言われたのだろうか。わたしが女性だからだろうか。大阪弁の良さがわからない人に言いたい。

「大阪弁、覚えてみいや。ホンマ楽しいで。」

I spoke about this recently to an American male friend, it seemed that, unlike me, he hadn't received any advice not to speak Osaka-ben. When other American friends I asked said the same, I got mad. Why was I told it would be better to not speak in Osaka-ben? Was it because I am a woman? There's something I want to tell people who don't understand the merits of Osaka-ben—there's nothing wrong with learning Osaka-ben, and it's real fun!

This person uses conjunctions like *demo*, *soretomo*, and *tokoroga* well. If you use appropriate conjunctions, your sentences will sound more natural.

Conjunctions are used in the following ways to connect clauses.

- 1 *soshite, mata, sore-ni*
to state or add something
- 2 *shikashi, tada, tokoroga, gyaku-ni*
to state something contrary
- 3 *dakara, desukara, sorede*
to give a reason
- 4 *tokorode, sate, ima*
to change the subject
- 5 *mazu, tsugi-ni, saigo-ni*
to express order

この人の文章は、「でも」「それとも」「ところが」などの接続詞をうまく使っています。接続詞を適切に使うと、文章が自然になります。

接続詞は次のような場合に、文と文、前後の語句をつなぐのに使われます。

1. そして、また、さらに
……並べたり、付け加えたりする場合。
2. しかし、だが、ところが、逆に
……前の文と反対のことを言う場合。
3. だから、ですから、それで
……理由に続いて説明する場合。
4. ところで、さて、今
……話題を変える場合。
5. まず、次に、最後に
……文の順序を示す場合。

C) 日本人を知るためのアルバイト

ジョージ・クック
日本人のことを知りたかったので、日本に来た。はじめ、僕はアルバイトで英語学校で英語を教えた。最初はよかったが、

C) A Job to Understand the Japanese

George Cook
I came to Japan because I wanted to learn about Japanese people. At first I taught English part time at an English language school. In the beginning it was good, but since I was doing the same things

毎日、同じことの繰り返しなので、だんだんつまらなくなってきた。その上、日本のことをもっと知りたいと思っていたのに、学校のことも、わからない。英語学校の先生をしていたので、日本のことはよくわからないと思うようになった。

それで、僕はスナックでバイトをすることにした。日本人はハタラクバチといわれるように、朝から晩まで働く人が多い。が、一方、遊ぶことにも熱心で、カラオケやマージャンで、夜通し遊ぶ人がいる。また、ゴルフをするのに、朝早くから家を出て、夜遅く帰る人も多い。

スナックでバイトをすると、いろいろな日本人に会うことができる。僕は、おかげで、日本人のいいところと悪いところが本当によく理解できたと思う。

everyday, it gradually got boring. Moreover, although I had been wanting to learn more about Japan, I knew only about the school. I came to the conclusion that the reason I didn't understand Japan was because I had been working as a teacher at an English school.

So I decided to get work at a bar. Japanese people are said to work like bees, and it's true that many people work from morning until night. On the other hand, they're also pretty serious about having fun, and some people party the whole night through at karaoke or mahjong. Meanwhile, many people leave home first thing in the morning to play golf, returning only late at night.

Working at a bar, I got to meet a variety of people. Thanks to this experience, I believe I've gained a really good understanding of both the good and bad sides of Japanese people.

ジョージさんがどうして自分のアルバイト先を変えたか、よくわかりますね。はじめになぜ自分が日本に来たかを説明し、英語教師の仕事から仕事先を変えた理由を述べ、結論を出しています。構成がはっきりしています。「その上」「それで」「が、一方」などの接続詞が、適切に使われています。

身近なことを見直してみると、新しい自分を発見できるかもしれません。さあ、今度はあなたも書いてみましょう。

We understand well why George changed his part-time job. He explains in the beginning why he came to Japan, states why he changed his work from an English teacher, and gives a conclusion. The composition is clear. Conjunctions like *sono-ue*, *sore-de*, and *ga* are used very appropriately.

Maybe if you think again about something close to you, you will learn something new about yourself. This time, it is your turn to try and write!

練習問題

Exercises

1. これからあなたの国に行きたいと言っている日本人に、アドバイスをしてください。
2. あなたの身の回りのことについて書いてみましょう。

1. Give advice to a Japanese person who says that he or she wants to go to your country.
2. Write about something close to you.

意見・感想を述べる

Communicating Opinions and Impressions



この課のポイント

意見や感想を述べるときの文末表現

- ……と思います。
- ……と考えます。
- ……ではないでしょうか。
- ……に違いありません。

* 内容に合った表現を選ぶ。

皆さんは、いろいろな場合に、次のような感想を聞かれたり、意見を求められたりすることがあるでしょう。

日本について、どう思いますか。

日本の料理はhowですか。

日本語を学び始めた理由は何ですか。

I'm sure there are a variety of occasions when you are asked your impressions or opinions about questions such as the ones below.

What do you think of Japan?
How do you like Japanese food?
Why did you begin studying Japanese?

自分の意見や感想を述べる時、文の終わりに、次のような表現を使ってみましょう。内容に合った表現を選んでください。

感じたままを表現するとき ……と思います。
……(の)ような気がします。

判断するとき ……ではないかと思います。
……と考えます。

読み手や聞き手の同意を得たいとき ……ではないでしょうか。
……であるとは思いませんか。

強く主張するとき ……べきだと思います。
……に違いありません。

日本の印象を述べる

日本の一番いいところは、安全だということです。夜、女性が一人で歩いても、怖くありません。ハンドバッグを盗まれたり、さいふを取られたりすることもめったにありません。

また、日本の人々は、とても親切だという印象を受けました。ある日、わたしは町でおばあさんに道を聞いたのですが、言葉がわからなくて困ってしまいました。そのおばあさんは、わざわざその場所まで連れていってくれました。わたしは本当にうれしくなりました。

Try using phrases such as the following at the end of sentences when relating your thoughts and opinions. Choose a phrase that is appropriate for what you are saying.

When expressing what you experienced

... to omoimasu (I think that...)
... (no) yoo-na ki-ga shimasu (I have the feeling that...)

When making a judgement

... de-wa nai-ka-to omoimasu (I think it's the case that...)
... to kangaemasu (I judge that...)

When seeking agreement from the reader or listener

... de-wa nai-deshoo-ka (Isn't it the case that...?)
... de-arui-to-wa omoimasen-ka (Don't you think it's the case that...?)

When making a strong assertion

... beki-da-to omoimasu (I think that (they) should...)
... ni chigai-arimasen (There is no mistaking that...)

I Relating impressions of Japan

The best thing about Japan is that it is safe. Even a woman walking alone at night doesn't feel afraid. There are very few incidents such as handbags being stolen or purses being snatched.

I've also received the impression that Japanese people are very kind. One day I asked an old lady in the street for directions, but I had trouble understanding what she said. She ended up going out of her way to take me right to the place. It made me truly happy.

日本の車やワープロなど、機械が毎年どこか便利
 になっているのは、すばらしいと思います。会社や
 工場では、人々がよいものをつくるために努力して
 いるに違いありません。日本の経済発展の理由の一
 つと言えます。

I think it's wonderful how Japanese machines—from cars to word processors—become more convenient every year. It must be that the people in offices and factories strive hard to make good products. I think this can be said to be one of the reasons behind Japan's economic growth.

印象を述べるときは、「…と思います。」「…という
 印象を受けました。」などと書くと、いいでしょう。

It's good to write phrases like ...to omoimasu (I think that...) and ...to yuu inshoo-o ukemashita (I received the impression that...) when conveying impressions.

II 食べ物についての感想を述べる

II Relating thoughts about food

てんぷらや、そばや、うなぎなど、日本には、お
 いしいものがたくさんあります。値段がとても高い
 所もありますが、安い所もたくさんあると思いま
 す。安くておいしい店には、たいてい人がたくさん
 いますから、すぐわかります。

There are lots of delicious foods in Japan—for example, tempura, soba, and grilled eel. Some restaurants are extremely expensive, but there are also lots of cheap places. You can soon tell if a place has cheap and tasty food, because there will generally be lots of people there.

すきやきやてんぷらは本当においしいです。でも、
 おすしやさしみは美しいけれど、はじめはあまりお
 いしくないと思いました。また、納豆やみそ汁はい
 においだとは思いません。でも、焼き鳥やうどん
 など、おいしいものはほかにもたくさんあります。
 日本の料理を食べるのはおもしろいと思います。

Sukiyaki and tempura are truly delicious. But while sushi and sashimi may look beautiful, at first I didn't think they tasted very good. And I don't think that the smell of natto or miso soup is very pleasant. But I enjoy eating Japanese food because there are lots of other delicious things like yakitori and udon noodles.

感想を述べるときは、「……と思います。」「……と
 思いました。」などと書きます。また、「おいしいで
 す。」と感じたままを素直に書きましょう。

Write phrases like ...to omoimasu (I think that...) and ...to omoimashita (I thought that...) when relating feelings. But let's frankly write oishii-desu (it's delicious), just as it was experienced.

III 意見を述べる

日本人はやさしくて、思いやりがあって、いいと
 思います。相手の人が悪い場合でも、がまんしてい
 ます。しかし、日本人はもっと自分の気持ちをはっ
 きり言ったほうがいいと思います。わたしは近ごろ、
 そのやさしさに少し疑問を持っています。はっきり
 言ったほうが親切ではないでしょうか。

III Relating opinion

I think Japanese people are good people, because they are gentle and considerate. Even when someone else is at fault, they show tolerance. However, I believe it is better to state one's own feelings more clearly. Lately I've begun questioning the Japanese people's gentleness. Isn't it kinder to say things frankly?

この間、新聞で名前についての記事を読んだ。自
 分のかわいい赤ちゃんに、「悪魔」という変な名前を
 つけた親がいた。市役所では「悪魔」という名前は
 受け付けなかったそうだ。そんな名前を持った子供
 は本当にかわいそうだと思う。しかし、親には自由
 に名前を選ぶ権利があるのではないか。国や市が制
 限するべきではないと思う。常識的に考えて、あま
 り変な名前の場合には、例えばその子が20歳になっ
 たとき、自分で名前を変えられるようにしてはどうか。

The other day I read a newspaper article about names. Some parents gave their sweet little baby the strange name of "Akuma" (devil, fiend). However, the article said that the city hall didn't accept the name "Akuma." I would really pity a child with such a name. But don't parents have the right to choose a name freely? I don't think that the state or city should be imposing restrictions. Thinking about the matter sensibly, shouldn't a child with a really weird name be able to, for example, change it themselves on turning twenty?

意見を述べるときには「……のほうがいいと思
 います。」「……ではないでしょうか。」などの表現を使
 います。強く主張するときには、「……(す)べきだ
 と思います。」などといいます。

Use phrases like ...no hoo-ga ii-to omoimasu (I think that it is better to ...) and ...de-wa nai-deshoo-ka (Isn't it the case that...?) when stating an opinion. Say something like ...subeki-da-to omoimasu (I think that... should be done) to make a strong assertion.

「である体」は、一般に論文や新聞の記事などに
 使われています。文の調子は、硬くなります。

The dearu form is generally used in essays and articles. It makes the style stiffer.

IV 日本語を勉強している理由を述べる

日本語を勉強し始めてから、約1年になります。友達の中にわたしがなぜ日本語を勉強しているのかと尋ねる人がたくさんいます。また、日本へ行ったら何をするつもりなのか、日本人とどういう関係を持ちたいのかと尋ねます。わたしはテレビや新聞で日本についてたくさん見たり聞いたり読んだりしましたが、どういうふうにして日本があんなに大きい国になったのか、とても不思議です。また、この国の人々はさまざまな伝統的なものを持っています。すもうや歌舞伎や生け花などは、今も人気があると思います。わたしの知りたいことは、この国の人々が伝統的なものと現在の経済発展との関係をどのように考えているかということです。わたしには日本人の友達がたくさんいます。これから、日本語をもっと勉強して、日本人のものの考え方を理解したいと思っています。

IV Explaining why you are studying Japanese

It has been about a year since I began studying Japanese. Among my friends, there are a lot of people who ask why I study Japanese. Or they ask me what I intend to do when I go to Japan or what sort of relationships I would like to have with Japanese people. I've seen, heard, and read a lot about Japan through television and newspapers, but I'm still utterly perplexed as to how Japan has become such a great country. Also, the Japanese people uphold a variety of traditions—things like sumo, kabuki, and ikebana are popular even today. I would like to know how the Japanese see the relationship between traditional things and their current economic growth. I have lots of Japanese friends. I went to continue studying Japanese and come to understand better the way Japanese think about things.

When asked why they study Japanese, this student plainly states "I want to know this:..." and "From now I would like to understand this:..."

日本語を勉強している理由を聞かれて、「わたしの知りたいことは……です。」「これから……を理解したいと思っています。」と、この学生ははっきり述べています。

皆さんにも、

「日本の経済（歴史・文学など）について関心があるのだから」

「日本人の友達ともっと親しくなりたいので」

「日本の漫画に興味があるから」

「日本語は、ほかの言語と違っていて、おもしろいから」

など、いろいろな理由があるでしょう。

さあ、皆さんも意見や感想をどんどん書いてみてください。文章の調子は文の終わりの表現によって、ずいぶん違ってきますね。漢字や言葉づかいが、間違っていてかまいません。書きなれてくると、文を書くのが楽しくなるでしょう。

You too probably have many reasons like:

I am interested in Japanese economics (history, literature, etc.) I want to get to know my Japanese friends better.

I am interested in Japanese comics. Japanese is different from other languages, and is interesting.

Well, try writing down your own thoughts and feelings as much as you can. The tone of a sentence differs markedly depending on the closing phrase, doesn't it? It doesn't matter if you make mistakes in kanji or wording. Once you become used to writing, you will find it fun!

練習問題

Exercises

- 最近あなたが見た映画について、あなたの感想や意見を述べてください。
- 日本の社会問題について、あなたの意見を書いてください。

- Write your impressions or opinions about a movie you saw recently.
- Write your opinion about social problems in Japan.

日本語を書くときの注意点

Points when writing in Japanese

I 原稿用紙の使い方

原稿用紙には、たて書きと横書きがあります。

●たて書き原稿用紙の場合

①題名の書き方

題名の上を3、4字分あけます。

②名前の書き方

姓・名の順に書きます。

漢字以外の名前は、名と姓との間に「・」をつけます。

③書き始め

文の書き始めは、1字分あけます。

④句読点「、」「。」「」

読点の「、」や句点の「。」「」は、1字分とって、マ

スの右上に書きます。「、」「。」「」が行の終わりに

来たときは、「、」「。」「」をマスの外に書きます。

⑤段落のはじめ

段落のはじめは1字分あけます。

⑥つ、や、ゆ、よ

小さな「つ、や、ゆ、よ」は、1字分とって、マ

スの右上に書きます。

⑦長音「ー」

カタカナの長音「ー」は、1字分とります。

⑧「」（）」

「」（）」は、それぞれ1字分とります。

●横書き原稿用紙の場合 (100ページ参照)

●句読点「、」「。」「」

句点の「。」「」や、読点の「、」は、1字分とって、

マスの左下に書きます。

●つ、や、ゆ、よ

小さな「つ、や、ゆ、よ」は、1字分とって、マ

スの左下に書きます。

I Using genkoo yooshi

You can write vertically or horizontally when using *genkoo yooshi*.

●when writing vertically

① the title

Leave three or four boxes blank above the title.

② your name

Write your name in the order last name-first name.

Put a dot between the first and last name if you do not use *kanji*.

③ beginning

Leave one blank box at the beginning.

④ periods and commas

Use one box for periods and commas, write in the upper right. Write periods and commas outside the box when they are at the end of sentences.

⑤ paragraphs

Leave one blank box at the beginning of a paragraph.

⑥ the small *tsu, ya, yu, yo*

Use one box for the small *tsu, ya, yu, yo*.

⑦ long vowels

Use one box for the long vowel symbol in *katakana*.

⑧ parenthesis

Use one box for parenthesis and quotation marks.

●when writing horizontally

(refer to page 100)

● periods and commas

Use one box for periods and commas. Write in the lower left.

● the small *tsu, ya, yu, yo*

Use one box for the small *tsu, ya, yu, yo* and *yo*.

Write them in the lower left.



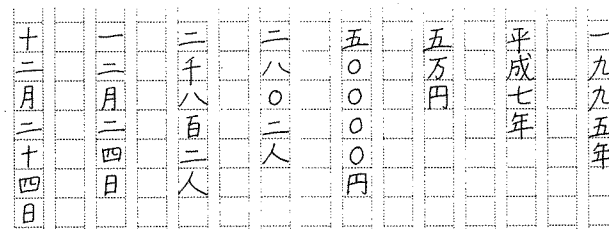
●「」（）」

「」（）」は、はじめと終わりの向きに注意します。

「」（）」も（）」もそれぞれ1字分とります。

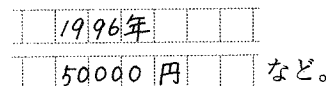
●たて書きと横書きの数字

たて書きのとき、漢数字を使います。



横書きのときは、アラビア数字を使います。1マ

スに2字入れます。



II 敬語

相手に対する尊敬の気持ちを言葉にしたものが敬語です。昔は上下関係を表すものとしての役割を果

● parenthesis

Note the way the open and close quotation marks face.

Use one box for parenthesis and quotation marks.

●writing numbers vertically and horizontally

Use *kanji* when writing vertically.

Use Arabic numerals when writing horizontally, write two characters in each box.

II Keego (honorific language)

Keego is how you express your respect for other people in words. Long ago, the role of *keego* was to express the vertical

たしましたが、現在はお互いのコミュニケーションを滑らかにするために使われることが多くなりました。ここでは、手紙やはがきを書いたりするときに必要な、自分と相手の呼び方の違いについて、さらによく使われる敬語について、例を示します。謙譲語というのは、自分や自分の身内についてへりくだって述べるときに使う言葉です。

tiers in society, but today it is often used to make communication between parties smooth. Below are examples of the differences in reference to yourself and others necessary when writing letters and postcards, as well as examples of common keego. Humble language is used when lowering your position while speaking.

■敬語一覧表 (よく使う動詞) Keego (common verbs)

尊敬語 deferential language	動詞の「ます形」 desu-masu form	謙譲語 humble language
いらっしゃいます (て) いらっしゃいます	行きます/来ます います/(て) います	まいります (て) おります
なさいます	します	いたします
めしあがります	食べます/飲みます	いただきます
おっしゃいます	言います	申します
お会いになります	会います	お目にかかります
ご存じです	知っています	存じております
お……になります/れます・られます (お話しになります/話されます)	……ます (話します)	お……します (お話しします)

■自他の呼び方一覧表 (よく使う呼び方) References to self and others (common references)

種類 relationship	自分や自分の身内を呼ぶとき when referring to your own relations	相手や相手の家族を呼ぶとき when referring to others' relations
本人 yourself	わたし、私 僕、自分	あなた
父母 parents	父、母、父母、両親	〇〇さん、〇〇様、〇〇先生 (先生に対して) お父さん、お母さん、お父様、お母様、ご両親
祖父母 grandparents	祖父、祖母	おじいさん、おばあさん、おじい様、おばあ様
兄弟姉妹 brothers and sisters	兄、弟、姉、妹 一郎 (直接名前を呼ぶ)	お兄さん、弟さん、お姉さん、妹さん 一郎さん (名前に「さん」をつける)
家族 family	家族	ご家族、ご家族の皆さん/皆様

III 文体

●書き言葉と話し言葉

書き言葉と話し言葉が交じらないようにします。非常に親しい友達にあてて、メモや手紙を書くとき、話し言葉で書くことがあります。相手によっては、なれなれしすぎて失礼だと感じる人もいますので、注意しましょう。書くときの言葉は、話し言葉より礼儀正しくなる傾向がありますから、一般的に友達に對しての手紙にも「今年の夏は、特別暑いです。」のように「ですます体」を使うといいでしょう。

●「ですます体」と「である体」

「ですます体」と「である体」とを交ぜて使わないように気をつけましょう。「ですます体」は、話す調子で書くもので、手紙などに使われます。「である体」は、主として新聞記事など硬い文に使われます。「……だ」で終わる文は話す調子で書くもので、「ですます体」ほどていねいでないものに使われます。交ぜて使うと不統一な印象を与えます。

III Sentence form

●spoken language and written language

Try not to mix spoken language and written language. Spoken language is sometimes used when writing notes and letters to extremely close friends, but use caution because there are people who consider it too casual and find it rude. Because written language tends to be more polite than spoken language, use the *desu-masu* form in general when writing to friends, as in: "It is especially hot this summer."

●the *desu-masu* form and *dearu* form

Be careful not to mix the *desu-masu* form and *dearu* form. The *desu-masu* form is used when writing letters to give a spoken tone. The *dearu* form is use primarily in formal writing like that in newspaper articles. Sentences ending in *-da* have a spoken tone, but are not as polite as the *desu-masu* form. Your writing will give the impression of lacking unity if you mix them.

ですます体	です/ではありません ます/ません	でした/ではありませんでした ました/ませんでした
-------	----------------------	------------------------------

である体	である/ではない だ/ではない	であった/ではなかった だった/ではなかった
------	--------------------	---------------------------

また、「……と思います。」や「……と考えました。」などの文で、……の部分は、「ですます体」を使いません。例えば、「いい絵ですと思います。」「この文章は論理的ですと考えました。」とは言いません。「い

Also, in the phrases "—I think," and "—I believe," do not use the *desu-masu* form in the "—" part. For example, we do not say *ii e desu-to omoimasu* (I think this is a good picture) or *kono bunshoo wa ronri-teki-desu-to kangaemashita* (I believed this writing was logical). We

い絵だと思ひます。「この文章は論理的であると考えました。」のように書きます。

●終助詞 (文の終わりにつける助詞)

終助詞の「……よ」「……ね」は、本当に親しい友達同士の話し言葉や手紙などで、友達に呼びかけるときに使ひます。「……よ」「……ね」は、男性も女性も使ひますが、「……の」「……だわ」「……わよ」「……のよね」は、特に女性が親しい友達に使ひます。しかし、近ごろでは男性の言葉と女性の言葉との区別がなくなる傾向があります。

write, *ii e da-to omoimasu or kono bunshoo wa ronri-teki-dearu-to kangae-mashita.*

●final particles (particles at the end of sentences)

We use the final particles *-yo* and *-ne* when addressing truly close friends in speech and letters. Both men and women use *-yo* and *-ne*, but *-no*, *-dawa*, *-wayo*, and *-noyone* are used with close friends especially by women. Recently, however, there is a tendency for the distinction to fade between the speech of men and women.

練習問題の解答例

れん しゅう もん だい かい とう れい

Suggested answers to exercises

第1課

Lesson 1

(問題は13ページにあります)

■解答例

■添削

問題 1

森さん
大東京電気の林さんから、
午前10時に電話がありました。
できるだけ、ファクスも送ってください。
3月17日 アラン

1. 森さんは、会社の同僚でしょうね。
でも、「くださいって」では、友達
へのメモになります。仕事につ
ての電話ですから、「くださいとの
ことです。」と書きます。

問題 2

田中課長 4月10日 午前10時
山田部長から電話がありました。
本日のミーティングは延期に
なつたと伝えました。
ケン

2. 「延期になったと伝えました。」で
は、ケンさん自身が山田部長に、
「延期になった」と言ったことにな
ります。「延期になったとのことで
す。」と書きます。

*添削は、学習者の意欲をそがないように、文法上の細かい用法は問わず、実用的に許容できる範囲にとどめました。

第12課
だい 12 か

Lesson 12

(問題は79ページにあります)
もんだい

添削
てんさく

これは、内容の豊かな印象的なスピーチです。マーシャルさんはギリシャ人で、今パリに住んでいる方ですね。次の箇所を直すと、もっとよくなります。

①「体み」は、「休み」にします。
②「友達にたずねました」は、訪問したのですから「友達を訪ねました」にします。友達に質問したときには「友達に尋ねました」になります。両方とも同じ発音です。

③「ポプ」は、日本語では「ポップ」または「法王」になります。

④「勉強しないと思いました。」は、「思いました」時より未来のことなので、「勉強しないだろうと思いました。」になります。また、「勉強しないだろうと思いました。」とところが二人の日本人と会って……ました。」は、「……ました」と出てくる前に起こる事実なので、大過去の「だろうと思っていました」とするほうが自然な表現になります。

⑤「見物をしてあげました。」とは言いません。「見物と一緒に行ってあげました。」または「行ってあげましたので、日本語の勉強をすることになりました。」になります。「ところが」は、後ろの文が前の文と逆の関係にあることを表すからです。

⑥「あの教会」の「あの」は、

解答例
かいどうれい

ふかつさいの体みはギリシャへ行きました。アテネの空港に着いてから、いとこと一緒にあおせいの友達にたずねました。ギリシャに行くのはポプの祈りが聞きたいからです。私のなごいときかんは四日ですが、色々なことをするつもりなので日本語はあまり勉強しませんでした。ところが、三人の日本人と会って、アテネ見物をしてあげました。四日目の夜は、私は家族と一緒にアギオ・テオドロイという教会へ祈りと歌を聞きに行きました。あの教会はアテネで一番古くて、大きい教会です。それから、教会にいる人は皆バーへ行って、ふかつさいの飯を食べました。(魚スープや焼く羊ではちみつで作るおかしなどを食べました)。やっとフランスへの到着の前にアクロポリスへあかつきを見に行きました。それはとても古いギリシャの伝統です。
⑩ギリシャ人がふるさとを出る前に心にギリシャのすかたを守るために最後のあかつきを見に行かぬといけません」と言われています。

マーシャル

「この」「その」にします。一つ前の文にある教会を指していることがはっきりしているからです。

⑦「飯」は、ディナーのことでしょう。「ご飯」「食事」になります。

⑧「焼く羊」ではなくて、「焼いた羊の肉」でしょう。「焼く」というと、これから「焼く」ことになります。

⑨マーシャルさんはフランスへ帰る前にアクロポリス(アクロポリス)へ行っただけです。その場合には「フランスへ帰る前にアクロポリスへ行きました。」になります。「やっ」とは、「ようやく」という意味で、ずっとその

時を待っていたときに使います。この場合、「やっ……行くことになりました。」とすれば、マーシャルさんがその時を待っていたことが一層よくわかります。

⑩「ギリシャ人が……」は、「ギリシャ人は……行かないといけません」にします。このときの「は」は、特に取り上げていうときに使う「は」です。

⑪「心にギリシャの姿を守るために」は、日本語的な表現ではありません。「ギリシャの姿を記憶にとどめておくために」とか「ギリシャの姿を心に残すために」などとします。ギリシャの美しい伝統ですね。

第13課
だい 13 か

Lesson 13

(問題は85ページにあります)
もんだい

解答例
かいどうれい

ほたるいかに ついて

カリン

今日は、私は日本で体験したことについて話したいと思います。それはほたるいかに釣りに見たり、ほたるいかに食べたりした体験です。

ほたるいかに釣るのは何だか分からないです。いかというのは魚の種類です。皆さんもいつかいかを食べたことがあると思います。そして、ほたるいかに虫です。この虫は夜中に光を出す特徴があります。フランス語では「Luciole」と言います。あるいかに種類をほたるいかに呼ぶのは、そのいかにほたるのように光を出すからです。こわい時に足の先に青い光が付きま

す。ほたるいかに釣るとほたるいかにこわがって、光を出します。夜にほたるいかに釣ると、その光は黒い海の背景でとてもきれいです。青く輝いています。きれいなので、夜のほたるいかに釣りは観光物にされています。日本人の観光客はこれが楽しめるように釣りの船を連れて行く観光船に乗ることが出来ます。しかし、それに乗りたがる人は、とてもとても早く起きなければなりません。なぜなら、ほたるいかに釣りは朝の四時に行われるからです。

私はその船に乗ったことがあります。夜中の海が輝いているのを見るのはとてもすばらしい体験だったと思います。場所は日本海にあるなめり川という町でした。それは観光船の宣伝です。

ほたるいかはなめり川の名物になっているから、町中、多くのレストランでほたるいかの料理が食べられます。私は友達を連れてほたるいかにのレストランへ行きました。

ほたるいかににはいろいろな料理があります。刺身とか、煮物とか、フライとか、たまほたるいかにがあります。いかにの煮物を食べる時、へんげ感です。口にに入れて、かむといかにの体の中の熱くなった墨がジュッと口に出て来ます。とてもびっくりしました。ほたるいかにを食べるのはひどい体験でした。店の人がコップを持って来ました。コップの中に水とほたるいかにが入っています。生きているほたるいかに！そして店の人が電気を消します。食べる人が箸をコップに入れて、混ぜます。ほたるいかにこわがって、光を出します。食べる人は光が楽しめます。そして店の人がまた電気を付けて「食べてもいいです!」と言いました。日本人の友達は平気で食べますが、私は気持ち悪かったです。しかし、フランス人にはとてもすばらしい体験だから、食べました。しかし、あまり口に合いませんでした。

添削
てんさく

このスピーチの文はフランス人のカリンさんのもので、大学の授業中にこのスピーチをしました。カリンさんは、教室にコップや箸を持ってきて、実際にイカを食べるところを再現してくれました。非常に印象に残るスピーチでした。

①「いつか」は、未来のある日を示す言葉で、過去を示すには「今までに」「かつて」となります。

②「この虫に」は、「この虫は」に直します。

③「あるいかに種類」は、「この種類のいか」に直します。前の文で言っているイカを指すことは、明らかだからです。

④「こわい時に」は、だれがこわがるか、わからないので主語を入れます。「このいかに、こわがると」になります。

⑤「観光物」は、「観光名物」にします。

⑥「乗りたがる人」は、「乗りたい人」に直します。「～たがる」は、同等、あるいは自分より年下の人や目下のものに使うので、この場合は使いません。

⑦「釣」は、「釣り」にします。

⑧「それは観光船の宣伝です。」では、よくわからないので、「そこでは観光船の宣伝もしていました。」にします。

⑨「食べますが、」は、過去のことなので、「食べましたが、」に直します。

第16課
だい じゅうろく かい

Lesson 16

(問題は103ページにあります)
もんだい

■解答例 問題1
かいどうれい もんだい

留学生用 ホームステイ

- ① イギリスで 留学生に なりましたら、大学の しゅくはくせつびの 役員が おそらく へやを 割当てま
② す。 新しい 学生は いろいろな 国の 学生に 会って、すぐに 友達に なります。 けれども、 この
③ 方法で イギリス人に あう 事が 余り 出来ません。 それは、 ちよつと さんねん ですな。
- ④⑤ しかし、 おもしろい 解決が ありますよ。 外国から 来た 学生は 「ホースト」 プログラムの メン
パーに なる 事が 出来ます。 「ホースト」は ホームステイを じゅんぴ して います。 学生は 大
学から ホームステイの 所まで 往復 きつぷ しが はらわなくても いい です。 ふつうは ホームス
⑥⑦ テイは 金曜日から 月曜日まで です。 そして、 学生は 一年間中 いくつか ホームステイを しに
イギリスの 中の いろいろな ちいきに たいさい する 事が 出来て、 じっさいに イギリス人たち
を 知る 事が 出来ます。

「ホースト」の メンバーに なる 事を どう 思いますか。 簡単 ですよ。 大学の 外国人の 学生の
役員から 「ホースト」 プログラムの しよるいを 貰って 下さい。 しんせいしよに 書き入れて、

- ⑧ 「ホースト」の ロンドンの 事務所に 送って 下さい。 二・三 週間 後で、 その 事務所から ホー
⑨ ムステイの ご住所を 送ります。

楽しい ご旅行を!

■添削
てんさく

この文は、読みやすく、わかりやすい説明です。
いいアドバイスで、イギリスに行きたくくなります
ね。ワープロは、漢字が簡単にできるので便利
です。

この文では、スペースがあきすぎています。「、」
「。」以外は文を続けて書きましょう。

- ① 「しゅくはくせつび」は、「寮」といいます。
② 「新しい学生」より、「新しく来た学生」のほうが
いいでしょう。
③ 「方法では」と、助詞の「は」を入れます。
④ 「解決」は、「解決方法」あるいは「方法」にし

ます。

- ⑤ 「ホストファミリー」でしょう。これに当たる
いい日本語があるといいですね。
⑥ 「1年のうちに」としましよ。「間」はある期
間、区切られた時間の長さを表します。「1年中」
は「1年の間ずっと」という意味です。「1年間中」
では、寮に住まないで、ずっと1年間ホームステ
イをし続けることになります。
⑦ ここは、「ホームステイをすれば」と書けば、文
が「知る事が出来ます」につながります。
⑧ 「後で」は、「後に」に直します。
⑨ 「住所が送られてきます。」にします。

問題2
もんだい

④	③	②	①
わ	僕	僕	僕
は	この	この	この
い	日	日	日
よ	本	本	本
う	に	に	に
に	い	い	い
し	る	る	る
よ	聞	聞	聞
う	は	は	は
と	思	思	思
た	の	の	の
	国	の	の
	の	の	の
	接	接	接
	触	触	触
	を	を	を
	失	失	失

- ①おばさんは、関口先生にプレゼントを送って
くるのですから、「送ってくれる」は「送ってく
る」にしましょう。「くれる」は、自分や自分の
身内に対して使います。
②「分らなさそうである」とは言いません。
「わからないらしい」にします。

- ③「安くて品質の悪い」は「Tシャツ」を形容
します。「星条旗が印刷された、安くて品質の悪
いTシャツや……」となります。語順に気をつ
けましょう。
④「僕」の漢字を直しましょう。

第17課

Lesson 17

(問題は109ページにあります)

添削

日本の現在の映画についての意見です。動詞、特に受身形の使い方に気をつけると、もっとわかりやすい文になりますよ。

- ①「毎週に」の、「に」は、いりません。
- ②「無理な事」は、「無理なので」にします。理由を述べているからです。
- ③「テレビが放送している」とは言いません。「テレビで放送している」にします。
- ④「風俗をわかる」ではなく、「風俗がわかる」になります。
- ⑤「軍事が強いアメリカ」ではなく、「軍事に強い」にします。
- ⑥「文明古国の中国」とは言いません。「古い文明を持つ中国」のほうがわかりやすいでしょう。
- ⑦「発達している韓国」は、「近代化している韓国」でしょうか。
- ⑧「韓国の監督たちは～とても多いです。」には、主語を表す「は」が二つもあって、わかりにくいので、次のようにしましょう。

「韓国では監督たちは、人間の愛を中心テーマとする映画を数多く制作しています。」

⑨「日本に」は、「日本では」に直します。前の文の「韓国では」に対比して、「日本では～多い」になります。

⑩「……と……を中心として」ではなく、「……とか……と

解答例 問題1

私はいろいろな国の映画とテレビの番組を見る事がとても好きです。しかし、日本の映画の切符はとても高く、毎週に映画館に行ったり無理な事で悩んでいました。日本人の友達に日本のテレビがよく外国の映画を放送している事を教えていただいてとても喜んでいました。日本テレビのおかげで外国の映画をよく見ました。映画からいろいろな国の文化と風俗をだんだんわかって来ました。軍事が強いアメリカ、文明古国の中国とインド、発達している韓国の監督たちは人間の愛を中心として撮影されている作品はとても多いです。日本にこういう作品の代りにサラリーマンの浮気と女の子の体(例えば胸の高さとか)を中心としてテレビの番組はとても多いです。とてもがっかりしています。三年前に母が日本人で私も日本の国籍を取ったから、日本人としてもっと日本の文化を表せる作品を作られる事を毎日祈っています。

かを扱っている」「……とか……とかをテーマとしている」にします。「に」としてという言葉はありません。

⑪「胸の高さ」とは言わず、一般的には「胸の大きさ」とか「バストのサイズ」などと言います。

⑫「取ったから」より、「取ったので」のほうが自然です。「から

も「ので」も、理由を表しますが、「ので」のほうが書き言葉として多く使われます。

⑬「日本人として」は、「一人の日本人として」のほうが、わかりやすいでしょう。

⑭「表せる作品を作られる」では意味がわかりません。「表す作品ができる」にします。

問題2

日本のジャーナリズムの社会的な役割についての意見文です。きんさん・ぎんさんという日本の元気なお年寄りを例として、わかりやすく意見を述べています。鋭い意見です。ピエールさんの文は、一つの文の長さを短くすると、内容が明確になり、もっと印象的な作文になりますよ。

- ①「という方面」「よく」は、いりません。
- ②「流行や熱狂の結果に自覚が足りない」は、翻訳調なので「流行という現象に対して思慮を欠いている」とします。
- ③「僕の理解できない」は、「僕に理解できない」にします。
- ④「実際は」を「どんな事象も」の前に置きます。
- ⑤「をしているということですから」を「をしているからです」にします。文頭の「どうして理解できないのか」というと、うまくつながります。
- ⑥「……の手本に従わなくてはいけない」は、「……を手本にしてその生き方に従わなくてはいけない」のほうがわかりやすいでしょう。

日本では、どのようなテーマでも、またはどんな社会問題でも、一度流行すると、早速そのテーマやその問題についての書物がいくつも出版されます。それには、もちろんプラスの面もあります。例えば、日本の出版業界という方面で日本の社会を分析することやよくわかると思います。けれども、出版社はそのような流行や熱狂の結果に自覚が足りないと思います。それは僕の理解できないことです。

どうして理解できないのかというと、日本の出版業界は日本の社会にとっても影響するのだから、どんな事象も過度に活用していわゆる商業主義といわれるような制作活動をしているということです。日本社会にマスメディアがもたらした影響の例をあげるとすれば、1992年に100歳になったさんさんさんという双子の姉妹はマスメディアのおかげでスターになりました。雑誌には、さんさんさんさんについての記事が多く発表されています。その記事によると、高齢者はさんさんさんの手本に従わなくてはいけないような気がしてきます。

⑦日本は確実に高齢社会になるので、1990年に創刊した『わかさ』、『ほんとうの時代』、『自由時間』という新しい雑誌は、高齢化社会に迎合しますが、そういう雑誌は、病床にある老人や、元気でいる老人のほうを狙っています。マスメディアがとりあげたさんさんさんは初めは日本の老人達をばけられたか、マスメディアがさんさんさんを過度に利用したため、そのせいで、さんさんさんのように元々弱い老人達が、日本社会の隅に追いやられてしまう、という現象が起きています。

- ⑦「日本は確実に高齢社会になるのでは、いりません。同じ文の中に「高齢化社会」という言葉が出てくるからです。
- ⑧「迎合しますが」は、「迎合していますが」にします。現在の状況を示します。
- ⑨「狙っています」は、「対象

としています」のほうが適切な表現です。

⑩最後の一文は、鋭い指摘ですが、「マスメディアの姿勢はこれでいいのでしょうか。」という疑問を加えると、あなたの意見や主張がもっとはっきりしてきます。